

昭和56年4月1日 (No.296)

# 一般質問

会期中の三月十二日、十三日の二日間にわたって一般質問が行われ、斎藤芳二、成田松太郎、畠山勝成、自森哲男、佐々木文雄、西村久平の六議員が、市政をとりまく諸問題について、市

## 一般質問

の方針をただしました。その主な質問と応答の要約は次のとおりです。

駅前開発と大型店問題について

駅前開発の今後の取り組み方と長木川以北の商業振興について、大型店問題を含めた対策を伺いたい。

開発を前提とすると、同和小坂駅の移転は避け通れないが、まだ現実問題として簡単に取り組めないほど大きな問題である。財政的な面もあるが、これに政治的な面もあるが、これにこだわる開発は不可能があるので

いたと考えている。いずれ公費比率の開発させることを前提に、具体的な話をすめなければならないことを期待している。

### 市長の基本姿勢について

### 市長の基本姿勢について

- 自衛隊協力会、同父兄会に対する対応をすめているが、まだ発表の段階ではない。話し合いに順調にすめれば、近い時期に市長の基本的姿勢について伺いたい。
- 革新市長として支持いただいている市民に対しても、問題もあらうかと思うが、反面自衛隊父兄会・協力会を一つの団体として認めていた市民もいるわけで、これまでの長い経過があるのも事実で、難しい一面がある。各種団体から要望があれば、その内容を検討のうえ予算計上し、議会の審議を願つてはいるところである。提案権をよることにして、各種団体に私見を働かさずわけにはいかないの
- 赤社費問題による南北幹線の建設、貸付制度、助産費等)について、議会の動きや諸々の世論等を考慮しながら、当初考えていたものでは、赤社費問題について責任を負はないと判断から四カ月としむらの月としたものであり、赤社費問題とのかかわりはない。
- 日赤社費問題について責任を負はないと判断から四カ月としむらの月としたものである。

## 閉会中(継続) 審査事件

水道給水条例議案1件をはじめ、請願陳情あわせて58件は、いずれも担当委員会で閉会中に審査することになりました。

### 採択された陳情

- 市道整備改善と生活用水処理施設の整備(田代町3区2班内)
- 排水路の整備(豊町地区)
- 林道開設意見書提出要請(矢立地区)

# 市議会だより



## 冷害対策と 転作作物について

△問▽科学過信、気象条件のきびしさから冷害を克服できなかつたことに対する今後の取り組みと、ハトムギ、大豆栽培等転作についてその方針を伺いたい。

△答▽秋田県の稲作技術は、寒地稻作、冷害対策がすべてであつた。今後は昨年の冷害があつた。今後は昨年の冷害を教訓に農業者が判断、選択を誤らない方向に指導を強化していくべきだと考えている。

△問▽転作作物は、収取りハトムギが特定作作物となり有望なので、今後流通面での対策等整備して獎勵していきたい。

△答▽大豆については、市独自で六十年を目途に、一万俵出荷。ハートムギ当り二百二十キロ生産、一團地三百クタール造成、作付面積四百ヘクタールの栽培。ところが米が余っているという時背景のものとに、完成された技術を度外視した、うまい米づくりの方向に農業者の判断、選択を任せたところに対応のままである。

## 女子短期大学の誘致について

△問▽市民要望の強い大学設置について何回か一般質問でとりあげられているが、女子の短大だつたらその可能性があるのでないか。

△答▽大学の誘致については、国土庁で設置している学園地などをアピラリードに対し、昨年誘致の温泉開発、卸売市場、土地取得、都市計画、上川沿・下川沿・片山・川口・餅田各財産区)及び企業会計(水道、病院)各補正予算案13件原案可決

△昭和54年度一般会計及び特別会計各決算13件(昨年12月定例会後の閉会中審査事件)認定

△昭和55年度一般会計補正予算の専決処分承認

△昭和55年度一般会計、特別会計(国保温泉開発、卸売市場、土地取得、都市計画、上川沿・下川沿・片山・川口・餅田各財産区)及び企業会計(水道、病院)各補正予算案13件原案可決

△昭和56年度一般会計、特別会計(国保、温泉開発、奨学資金、卸売市場、土地取得、食肉センター、都市計画、上川沿・下川沿・片山・川口・餅田各財産区)及び企業会計(水道、病院)各当初予算案15件原案可決

△議員の報酬、費用弁償条例の改正原案可決

△特別職の職員で非常勤のものの報酬、費用弁償条例の改正原案可決

△市長等の給与、旅費条例の改正原案可決

## 新年度予算と今後の財政運営について

△問▽新年度予算の市税、交付税の伸びとゼロベース予算、通年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△答▽市税実績で十三・七%の伸びとならないが自然増を見込んだものである。ゼロベース予算編成は、前年度実績にございませんが、原則として補正是しない通年型予算としている

△問▽市税の伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△答▽市税伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△問▽市税実績で十三・七%の伸びとならないが自然増を見込んだものである。ゼロベース予算編成は、前年度実績にございませんが、原則として補正是しない通年型予算としている

△問▽市税の伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△答▽市税伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△問▽市税の伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△答▽市税伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△問▽市税の伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△答▽市税伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△問▽市税の伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△答▽市税伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△問▽市税の伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△答▽市税伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△問▽市税の伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

△答▽市税伸びで十三・七%の伸びとなつていて、年型予算との関連、市債残高と総合開発計画に伴う今後の財政見通しについて伺いたい。

## 議案等

△問▽3月議会定例会の会期中に議決された議案等の件名、結果は次のとおりですがほんに市町村職員退職組合規約変更の専決処分報告がありました。

△昭和54年度一般会計及び特別会計各決算13件(昨年12月定例会後の閉会中審査事件)認定

△昭和55年度一般会計補正予算の専決処分承認

△昭和55年度一般会計、特別会計(国保温泉開発、卸売市場、土地取得、都市計画、上川沿・下川沿・片山・川口・餅田各財産区)及び企業会計(水道、病院)各補正予算案13件原案可決

△昭和56年度一般会計、特別会計(国保、温泉開発、奨学資金、卸売市場、土地取得、食肉センター、都市計画、上川沿・下川沿・片山・川口・餅田各財産区)及び企業会計(水道、病院)各當初予算案15件原案可決

△議員の報酬、費用弁償条例の改正原案可決

△特別職の職員で非常勤のものの報酬、費用弁償条例の改正原案可決

△市長等の給与、旅費条例の改正原案可決

## 意見書

議員提出にかかる次の意見書は、原案どおり可決され、それぞれの関係機関